

回の家

回の家は2階に回廊を持つ住宅です。この回廊は道路であり、居間、キッチン、延長であり、子供室（個室）の延長でもあります。

回廊で子供たちが動き回り、遊び場となじながら過ごすことができます。大人たちは子供たちの気配を感じながら過ごすことができます。

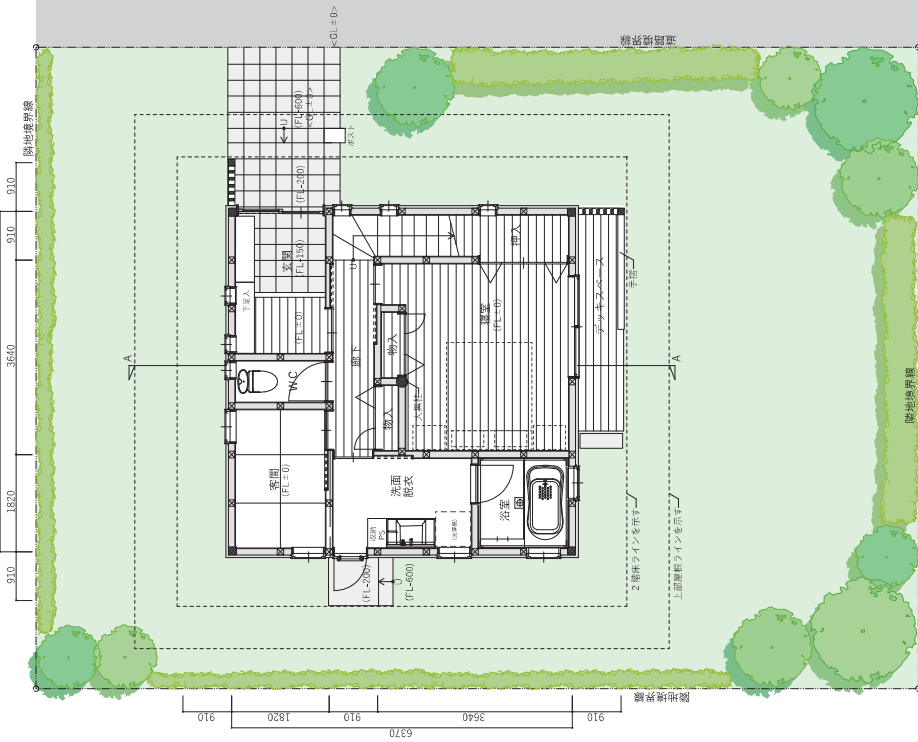
回廊に窓を多く配置し、部屋内外との中間的な位置づけの場となります。

外からも子供たちが遊びまわることができるように設計されています。

1階、2階、屋根と半開きつ大きな正方形が重なる形状も回廊の字を連想させます。回廊部分は真壁構造となっており、2階の屋根は化粧重木、化粧野地板現しとなっており、家の中心に大黒柱があること、主要居室から大黒柱が見えること、主要室の床の形が張り、外壁の形が張り等から木のぬくもり、温かみを感じながら子育てすることが出来る家となります。



外観パース



1階平面図 S=1:50

配置・平面計画

東側に道路がある敷地を想定しました。隣地には平屋の住宅等が並び、1階よりも2階の方が窓からの景色のよいという想定です。1階が2階より小さいことで、軒下空間が十分に確保され、雨を避けて作業スペースを確保することが出来ます。設計要求にはありませんでしたが、敷地の北側に駐車スペースを確保しつつ、南側の庭スペースも充実させることが出来ます。

1階は寝室、浴室、水廻りとし、2階にキッチンと居間、子供室を配置し、日中は主に2階で過ごすことを前提とした住まいとなります。

2階の階段部分は手摺となっており、2階の回廊の窓からの光が1階まで差し込みます。

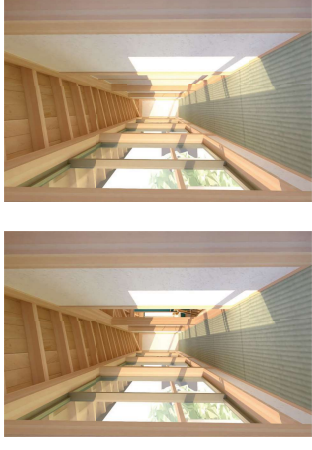
子供室間は子供が巣立った後に自由に使うことが出来る様に間仕切りとしています。

建築概要

- 構造規模：木造・平屋
- 敷地面積：198.00㎡ (59.89坪)
- 建築面積：67.07㎡ (20.29坪)
- 延べ面積：107.64㎡ (32.56坪)
 - 1階：40.57㎡ (12.27坪)
 - 2階：67.07㎡ (20.29坪)
- 建蔽率：33.87%
- 容積率：54.36%



1階平面図 S=1:50



回廊 (障子を開けた状態)



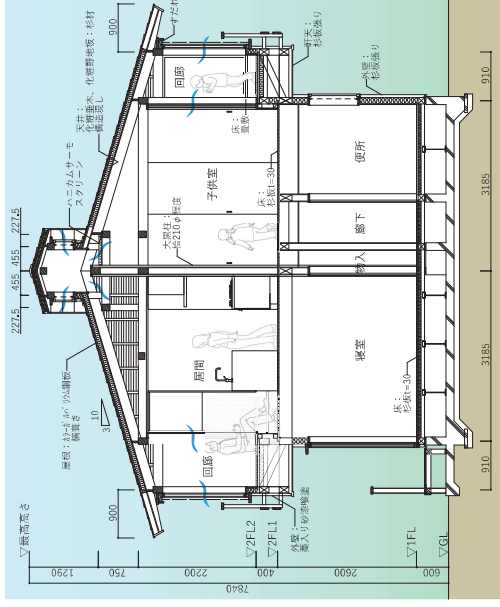
回廊 (障子を閉じた状態)

断面計画

2階に居間があることにより、1階の隣地の建物ではなく、開けた景色を居間から見る事が出来ます。

2階の回廊と居間は40cmの段差があり、ここに腰を掛けてくつろぐ、背もたれとして寄り掛かることが出来ます。回廊は畳敷としており、座ったり寝ころんだり開放的で明るい雰囲気の中くつろぐことが出来るスペースです。回廊と居間や台所、子供室とは障子で仕切られていることにより、外からの光や風を取り入れつつ、窓や障子、スクリーン等の開閉により外との関係性を自由に変更することが出来ます。

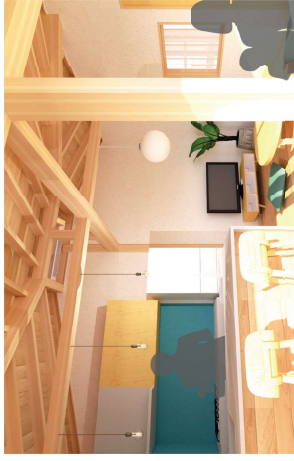
また居間と子供室の上部にハイサイドライトを配置し、上からの光を取り入れ、下から上への風の流れをつくります。水平サーモスクリーンにより空調の受気の調整も可能です。回廊外部にすだれ用の光を調節し曇りしをします。すだれにより回廊に入ってくる光を調節し曇りしをします。すだれにより外部の手摺は回廊の外部建具を開けた際に落ちないようにするため、布団等をすすすのために利用出来ます。



断面図 S=1:50



↑ 居間 (障子を開けた状態) (左)、(障子を閉めた状態) (右)



↑ 居間 (回廊より) 冬場は障子を開けると居間で光が差し込みます。